

平成 24～26 年度
日本地域看護学会編集委員会活動方針

I. 委員会組織

◎：委員長 ○：副委員長

ID	委員	所属	継続/新規
◎1	田高悦子（理事）	横浜市立大学大学院医学研究科地域看護学	継続
○2	河野あゆみ（理事）	大阪市立大学大学院看護学研究科在宅看護学	継続
3	荒木田美香子（理事）	国際医療福祉大学小田原保健医療学部看護学科地域看護学	継続
4	上野昌江（評議員）	大阪府立大学看護学部看護学科地域看護学	新規
5	尾崎章子	東邦大学看護学部看護学科在宅看護学	新規
6	亀井智子	聖路加看護大学看護学部看護学科老年看護学	新規
7	北山三津子（評議員）	岐阜県立看護大学看護学部看護学科地域基礎看護学領域	新規
8	工藤禎子	北海道医療大学看護福祉学部看護学科地域保健看護学講座	継続
9	永田智子（理事）	東京大学大学院医学系研究科健康科学・看護学専攻地域看護学	新規
10	錦戸典子	東海大学健康科学部看護学科地域看護学	新規
11	鳩野洋子（評議員）	九州大学大学院医学研究院保健学部門広域生涯発達看護学	継続
12	吉本照子	千葉大学大学院看護学研究科地域看護システム管理学	新規

注） 継続：第5期からの継続，新規：第6期からの新規

II. 活動方針

1) 活動方針

日本地域看護学会の活動目的、活動方針ならびに事業計画等に沿って編集委員会を運営し、権威と親しみやすさを兼ね備えた地域看護学の学術雑誌として学会誌を編集、発行する。

2) 活動目標

- (1) 投稿論文における査読の質の維持、向上ならびに、査読プロセスの一層の効率化をとおして、学会誌のさらなる質の向上を目指す。
- (2) 投稿論文以外の内容（例えば会員への多様な情報提供や会員相互の情報交換に連なるようなもの）の充実をとおして、学会誌のさらなる魅力の向上を目指す。
- (3) 学会誌の電子化（電子ジャーナル）ならびに公開に関する学会方針の検討に参画し、その検討結果に沿って活動する。
- (4) 他の各委員会ならびに学会事務センター等と連携の上、学会に必要なその他の事業を推進する。

3) 活動計画

- (1) 編集委員会を開催する（年4回）。
- (2) 拡大編集委員会を開催する（年1回）。
- (3) 学会誌を年3号発行する（第15巻2号以降）。
- (4) 他の各委員会ならびに学会事務センター等と連携の上、活動する。

以上